

令和8年度 林業試験研究推進計画書

1 課題名	(大項目)	中山間対策（特用林産の振興）		
	(小項目)			
	(課題名)	地域産優良きのこの栽培技術に関する研究		
2 研究期間	令和8年度～令和12年度	3 担当者	森林経営課 和食	
4 研究費 (千円)	令和 8年度	870	((国) (一)	870 (財・諸))
	令和 9年度		((国) (一)	(財・諸))
	令和 10年度		((国) (一)	(財・諸))
	令和 11年度		((国) (一)	(財・諸))
	令和 12年度			
	計	870	((国) (一)	870 (財・諸))

5 背景と目的

殺菌短木を使用して栽培される原木マイタケは、天然マイタケに劣らない風味を持つため人気が高く、全国各地で原木マイタケ栽培が行われている。栽培に使用しているマイタケ種菌は、種菌メーカーが製造したもので、収量、風味ともに優れている。しかし、品種を変えても発生時期が秋に集中するため、発生時期の分散が栽培上の課題となっている。

中央西林業事務所管内においても、いの町本川（寺川・越裏門地区）の集落活動センター氷室の里が原木マイタケを栽培している。地域で採れる天然マイタケを種菌にして原木マイタケを栽培したいという要望が生産者から出ており、いの町本川周辺でマイタケ野生株を収集してきた。

これらの収集したマイタケ野生株のうち、通常マイタケよりも早い春季に自然発生するマイタケを確認し森林技術センターで保管している。このマイタケの栽培技術を確認し、栽培化することで発生時期の分散による収穫時の負担軽減、及び原木マイタケ収穫期間の拡大を目指す。

一方、県内で採集された価値の高い食用きのことしてマイタケ以外には黒トリュフがある。黒トリュフは日本各地で自生が確認されており、森林総合研究所を中心に人工栽培化に向けた研究が行われ岐阜県と山梨県で黒トリュフの発生に成功している。しかし、黒トリュフが発生する条件や最適な栽培管理技術については明らかにされておらず、栽培するうえで多くの課題が残されている。当センターでは令和2年度から令和7年度まで黒トリュフの感染苗を作出する技術について研究を行っており、多数の感染苗を保有している。これらの黒トリュフ感染苗を植栽し、石灰散布等の栽培管理条件を変えて発生試験を行うことで黒トリュフ発生に効果的な条件を明らかにすることを目的とする。

6 到達目標

- ・栽培品種化のために発生時期の早いマイタケの特性を調査・把握する
- ・黒トリュフ感染苗を植栽し、黒トリュフ発生に効果的な栽培条件を明らかにする

7 要望課題との関連

要望提出機関名	要望課題名
中央西林業事務所	地域産優良きのこの栽培技術に関する研究

8 既往の研究成果の概要

- 1) 「黒トリュフの人工的発生に成功、国内で初 岐阜県森林研究所が7年かけて成果得る」、2023年12月20日、林政ニュース、第715号

2016年に国内産のアジアクロセイヨウショウロの菌を接種したコナラ苗木を岐阜県内の試験地に植栽したところ、7年が経過した2023年10月、地面にきのこ（2個、約50g）が発生していることを確認した。

- 2) 「山梨県で黒トリュフの人工的発生に成功、岐阜県に続き2例目」、2024年11月20日、林政ニュース、第737号

山梨県森林総合研究所が国産黒トリュフの人工的な発生に成功。トリュフの菌を感染させたクリの苗木を2018年に植栽し、6年後の2024年6月に植栽木の根元付近から計12個の黒ト

リュフの子嚢果（きのこ）が発生していることを確認した。

9 研究結果の概要

10 研究年次計画

試 験 計 画	
試 験 項 目・試 験 内 容	試 験 年 度
1 黒トリュフ感染苗植栽試験地の設定 1) 石灰資材の混和による発生比較 2) 環境条件の測定（照度、気温、土壌pH、土壌水分） 3) 菌根の確認および電気泳動バンドでの簡易同定	(R8～R12)
2 発生時期の早いマイタケの特性調査 1) 菌床栽培発生試験（発生温度、発生量、色、形） 2) 原木栽培発生試験（発生時期、発生量、色、形）	(R8～R12)
3 黒トリュフ発生調査 1) 発生箇所と発生量の記録 2) 発生箇所の環境条件の測定（土壌 pH、土壌水分）	(R12)

11 当年度研究実施計画

1) マイタケ

発生時期の早いマイタケの種菌を製造し、原木栽培用のホダ木の作成及び菌床栽培での発生試験を行う。

2) 黒トリュフ

黒トリュフ感染苗を屋外試験地に植栽する。石灰資材（炭酸カルシウム）の混和あり、混和無し、土の殺菌あり、殺菌なしの条件で試験区を設定し、発生まで管理を行う。

12 協力・共同機関

協力：馬路村地域振興課、農業技術センター、中央西林業事務所、集落活動センター氷室の里

13 産業振興計画との関連

*中山間地域再興ビジョン等 関連